

宮城厚生協会のネットワーク

Network
of Miyagi Kousei Kyokai

公益財団法人 宮城厚生協会は1950年に設立され、
現在4病院、7診療所、6ケアステーションと地域包括支援センターを運営している
宮城県内最大の私的医療経営体です。

泉病院

〒981-3212 宮城県仙台市
泉区長命ヶ丘2-1-1
https://www.m-kousei.com/izumi/
▶仙台市地下鉄南北線八乙女駅から
仙台市市営バス乗車～
長命ヶ丘1丁目下車、徒歩約1分

古川民主病院

〒989-6115 宮城県大崎市
古川駅東2-11-14
http://www.m-kousei.com/furukawa/
▶JR古川駅から徒歩約10分

古川民主病院歯科クリニック

長町病院

〒982-0011 宮城県仙台市
太白区長町3-7-26
https://www.m-kousei.com/nagamati/
▶仙台市地下鉄南北線長町駅から徒歩約2分

坂総合病院

〒985-8506
宮城県塩釜市錦町16-5
https://www.m-kousei.com/saka/
▶JR仙石線下馬駅から徒歩約1分

坂総合病院

- 坂総合クリニック
- 坂総合病院附属北部診療所

- 坂総合病院
- 坂総合クリニック
- 坂総合病院附属北部診療所
- 長町病院
- 長町病院附属歯科クリニック
- 古川民主病院
- 古川民主病院歯科クリニック
- 泉病院
- くりこまクリニック
- 中新田民主医院
- 仙台錦町診療所・産業医学センター
- 若林クリニック
- ケアステーションしおかぜ
- ケアステーションつくし
- ケアステーションながまら
- ケアステーション郡山
- ケアステーションいづみ
- 南光台地域包括支援センター
- ケアステーションあゆみ
- ケアステーションあゆみ中新田支所

福利厚生

働きやすい環境をサポート

リフレッシュ休暇

有給休暇とは別に年7日の休暇制度を設けています。旅行や帰省、趣味の時間など、思いの過ごし方で心身の充足を図ることができます。



共済会

本人医療費の自己負担を8割補助するほか、がん検診での一部補助を実施しています。また、レジャー宿泊費や芸術鑑賞でも一部補助があります。



奨学金制度

返済免除型の奨学金制度を設けています。宮城厚生協会ネットワークの4病院のいずれかで一定期間以上勤務することにより、返済が免除される制度です。



院内保育園

産休・育休からの復職時に利用できます。小学3年生まで対象の夜間・休日保育では園内の給食室で調理した夕食を300円で提供しています。



チケットプレゼント

在仙プロスポーツチームの観戦ペアチケットや、仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会のチケットを抽選でプレゼントします。



全国の検査部会とつながる

宮城厚生協会が所属する「全日本民主医療機関連合会(民医連)」は各都道府県にあります。北海道・東北ブロックでは交流会を2年に一度開催し、講習会や情報共有をはじめ各地の地域文化に触れながら技師同士の親睦を図っています。



検査室の雰囲気やお知らせなど私たちの“今”を届けます

坂総合病院で働く臨床検査技師の仕事内容のほか、採用情報などの詳しい情報はこちらで発信しています。

坂総合病院 検査室 検索

https://www.m-kousei.com/saka/departments/kensa/



お問合せはこちらから

公益財団法人 宮城厚生協会 人事管理部

TEL 022-361-1154 (直通:人事管理部) / 022-361-1113 (代表)

Eメール jinjin@zmkk.org FAX 022-366-2593

宮城県民主医療機関連合会

〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-8-18 田村ビル5階
TEL 022-265-2601 FAX 022-263-8266
URL https://miyagi-min.com/



公益財団法人 宮城厚生協会

〒985-0835 多賀城市下馬2-13-7 坂総合クリニック1号館3階
TEL 022-361-1113
URL https://www.m-kousei.com/



※本パンフレットの内容は2024年2月現在のものになります。

© MIYAGI KOUSEI KYOKAI 2024 Printed in Japan

人を想い、確かな診断を。

臨床検査技師 募集



公益財団法人 宮城厚生協会

検体検査研修

目標期間 9.5～10か月

初期研修到達目標 ルーチン業務・時間外業務(日直・半直・夜勤)に従事できる。

約10か月の研修期間で検体の取り扱いや受付業務、血液検査、一般検査、輸血検査、細菌検査を行い、日直・夜勤など時間外勤務の担当を目標とします。

幅広い研修で
基礎的な手技が
習得できます

4月～7月



検体受付・血液検査

検体の扱い方から遠心分離、検体測定とデータの判断・精度管理、試薬管理、新生児採血などの手技を学ぶ

8月～10月



一般検査

尿定性試験や尿沈渣鏡検、各種穿刺液検査、便検査、抗酸菌染色・鏡検などの簡易検査などの手技を学ぶ

11月～1月



輸血検査・細菌検査

血液型検査、交差試験をはじめとする輸血関連検査のほか、抗酸菌染色・鏡検などの細菌検査を学ぶ

臨床検査技師 小松 南

先輩技師からの
温かいバックアップが
成長と自信につながる

臨床検査技師としてひとつのセクションに専属する病院が多い中、検体検査と生理検査のどちらも研修できることに魅力を感じ、この検査室を選びました。苦手だった分野は検体検査の研修での知識を得てからより深く興味を持てるようになり、現在は検査したデータから患者さんの病態を把握できるようになりました。今後は検体・生理検査での研修経験を重ね、自分の適性を見つけていきたいです。

研修中は臨床検査技師として必要な習得項目をチェックできる「評価表」をはじめ様々なフォロー体制があります。中でも私を大きく成長させてくれたのが、週に一度行われる「パート会」。研修の進捗について先輩から客観的な意見をいただくことで業務の振り返りができ、確実な自信と手応えにつながっています。

ある1日の
スケジュール

- 8:30 ・ 朝会
- 8:40 ・ 測定機械の確認検査
- 12:30 ・ 昼食
- 13:30 ・ 検査
- 16:00 ・ 報告ノート作成
- 16:50 ・ 夜勤への引継ぎ
- 17:00 ・ 退勤



生理検査研修

目標期間 8か月

初期研修到達目標 患者対応から生理検査の基礎となる知識や技術を学び、ルーチン検査ができる。

生理検査標準作業書をもとに、心電図検査や肺機能検査、ホルター(24時間)心電図装着、CAVI-ABI検査、脳波検査、眼底検査、新生児聴覚検査など、生理検査の基礎となる手技を身に付けます。

2月～4月



心電図・ホルター心電図

心臓の異常を調べる心電図検査や、1日の心電図変化を確認するホルター(24時間)心電図検査の技術を学ぶ

5月～7月



肺機能検査・CAVI-ABI検査 SPP検査

血管のかたさを調べるCAVI-ABI(血圧脈波)検査やSPP(皮膚透過圧)検査、肺機能検査の技術を学ぶ

8月～10月



脳波検査・新生児聴覚検査

てんかんの診断に不可欠な脳波検査と先天性難聴の早期発見に有用な新生児聴覚検査の技術を学ぶ

臨床検査技師 佐々木 結花

臨床検査技師
4年目

常に上を目指す同僚たちに囲まれ、
学びを深める機会に恵まれています

検体検査と生理検査の研修を経て、様々な視点で患者さんの状態を捉えられるようになりました。この検査室には学ぶことに積極的なスタッフが多いので研修中に得るものが大きく、レベルの高い環境の中に身を置いて経験を重ねてきたことがその理由のひとつだと思います。そして私は現在、院内で定期的に行われる勉強会に積極的に参加し、資格取得に向けて力を注いでいるところです。今後は正しい検査を行うだけに留まらず、そのデータから患者さんの症状を的確に理解し、治療方針も考えることができる技師として活躍したいです。

密に言葉を交わして
成長を後押し

公益財団法人宮城厚生協会
臨床検査部門 代表室長
阿部 武彦



技術だけでなく、気持ちまで高める指導を

実務を踏まえた手厚い指導に加えて、新人技師が研修中に得た学びや思いを書き留める「研修ノート」も大切にしています。書き込まれた業務の悩みにはアドバイスを、手応えを感じられた時は喜びのコメントを記すことで、先輩技師が気持ちの面からも支えます。この検査室で長年続いている指導のひとつです。

スキルフルなあなたの、さらなる成長をサポート 中途採用

坂総合病院の臨床検査室には、これまでの経験を活かして活躍するスタッフがたくさん。転職を決めたきっかけや現在の仕事内容について、そのリアルな声をお届けします。

総合病院での様々な症例に携わりたい夢と、日本神経生理学会認定の技師がいることから入職を決意。現在は精密検査を含む神経伝導検査を行いながら、正中神経エコー・ボツクス注射の介助エコーの研修中です。職員みんなが優しいことや、働きやすい環境も魅力です。(神経検査担当技師)

臨床に近い環境で細菌検査に従事したい。そして多くの技術を身に付けたいと思っていた時に見つけた坂総合病院の臨床検査室。診療科が多く多岐に渡る経験ができたのも転職理由のひとつです。今ではこれまで従事していなかった分野での検査経験も重ねることができました。(検体検査担当技師)

私は現在、生理検査室に所属しています。末梢血管外来の患者さんが多いため、有症状の下肢動脈超音波検査の技術を新たに取得することができました。ここは人間関係のストレスがほとんどなく、仕事に集中できるのが何よりの魅力。とても働きやすい環境です。(超音波検査担当技師)



臨床検査技師としてのスキルアップをサポートする場を提供します

学びの場

部内学習

学会参加報告やブレ発表、短時間学習などを毎月行っています。なかでも短時間学習では業務で気になる点や事例報告をまとめて発表することで、参加者の知識・情報共有の場にもなっています。



心電図学習会

生理検査室の職員が運営し、毎月第4金曜日に行われる心電図学習会。医師の指導も交えながら初歩的な心電図や緊急を要する心電図の判読方法を学ぶなど、職種を超えた学習の機会です。



資格取得もサポート

- 各領域の超音波検査士
- 認定認知症領域検査技師
- 日本臨床神経生理学会認定(脳波・筋電図・神経伝導分野)
- 緊急臨床検査士
- 糖尿病療養指導士
- 二級臨床検査士
- 認知症予防専門士 など



働きながら
スキルアップ
できます!



キャリア取得応援

一人ひとつの学会に限り、学会費(年額)の1/3に当たる金額を補助する制度があります。臨床検査技師会(全国・宮城県)の場合、学会費15,000円のうち病院から5,000円を補助します。(2024年1月現在)

Message

研修
10ヶ月目

